

学校給食費の無償化を実施している自治体（市町村別）

【小学校・中学校とも無償化を実施している76市町村】

都道府県	市町村名	開始年度	都道府県	市町村名	開始年度
北海道	福島町	平成 28	長野県	売木村	平成 27
	木古内町	平成 27		天龍村	平成 29
	赤井川村	平成 27		王滝村	平成 22
	浦臼町	平成 28	岐阜県	岐南町	平成 25
	北竜町	平成 28		揖斐川町	平成 29
	上川町	平成 29	京都府	伊根町	平成 27
	美瑛町	平成 25	兵庫県	相生市	平成 23
	清里町	平成 29		奈良県	御杖村
	小清水町	平成 27	黒滝村		平成 19
	西興部村	平成 28	野迫川村		平成 25
	雄武町	平成 29	上北山村		平成 24
	大空町	平成 28	和歌山県	高野町	平成 25
	足寄町	平成 27		古座川町	平成 28
	陸別町	平成 27	北山村	平成 27	
	浦幌町	平成 27	島根県	吉賀町	平成 27
	青森県	七戸町	平成 25	広島県	神石高原町
東北町		平成 29	山口県	和木町	昭和 22
六ヶ所村		平成 26	佐賀県	上峰町	平成 29
南部町		平成 27		江北町	平成 29
新郷村		平成 25		太良町	平成 27
宮城県	七ヶ宿町	平成 28	熊本県	水上村	平成 27
秋田県	八郎潟町	平成 24		山江村	平成 26
	東成瀬村	平成 26	宮崎県	諸塚村	平成 21
山形県	鮭川村	平成 29	鹿児島県	南さつま市	平成 29
福島県	金山町	平成 26		長島町	平成 29
茨城県	大子町	平成 29		南種子町	平成 29
栃木県	大田原市	平成 24		宇検村	平成 28
群馬県	渋川市	平成 29	沖縄県	金武町	平成 29
	みどり市	平成 29		嘉手納町	平成 23
	上野村	平成 23		粟国村	平成 26
	神流町	平成 23		渡名喜村	平成 24
	南牧村	平成 22		多良間村	平成 26
	嬬恋村	平成 28		与那国町	平成 26
	草津町	平成 29	【小学校のみ無償化を実施している4市町村】		
	板倉町	平成 29	都道府県	市町村名	開始年度
埼玉県	滑川町	平成 23	北海道	三笠市	平成 18
	小鹿野町	平成 27	長野県	平谷村	平成 28
千葉県	神崎町	平成 29	滋賀県	長浜市	平成 28
東京都	利島村	平成 27	京都府	笠置町	平成 29
	御蔵島村	昭和 51	【中学校のみ無償化を実施している2町】		
福井県	永平寺町	平成 25	都道府県	市町村名	開始年度
山梨県	早川町	平成 24	千葉県	大多喜町	平成 28
	丹波山村	平成 24	富山県	朝日町	平成 29

地場産品の活用

①減農薬米及び今治市産米

平成11年度より、今治市産の減農薬米「ひのひかり」「祭り晴れ」を旧市内全調理場に導入し、平成15年度より愛媛県の推奨米である「愛のゆめ」、平成25年度より「きとむすめ」を一部導入、年間を通じて今治市産減農薬米及び今治市産米による米飯給食を実施している。

学校給食用米穀（県産米）との差額を市より補助

平成29年度

減農薬米 4～7月 44円・11～3月 50円

今治市産米 9月 10円・10月 23円

<使用実績>

年 度	使 用 数 量	
平成17年度	約117.9 t	
平成18年度	約129.6 t	
平成19年度	約125.6 t	
平成20年度	約130.0 t	
平成21年度	約124.2 t	
平成22年度	約124.8 t	
平成23年度	約121.5 t	
平成24年度	約123.3 t	
平成25年度	約116.3 t	
平成26年度	約113.3 t	(内今治市産米：25.9t)
平成27年度	約108.9 t	(内今治市産米：20.3t)
平成28年度	約104.5 t	(内今治市産米：850kg)
平成29年度	約106.9 t	(内今治市産米：769kg)

この減農薬米は、玄米で保管し、月に2～3回に分けて精米して調理場に配達され、「搗き立て」「炊きたて」の安全でおいしいご飯が子供たちに好評である。

平成17年11月より、未導入であった島嶼部（市町村合併により今治市となった）の調理場にも供給、100%今治市産減農薬米による米飯給食の実施となる。

②今治市産小麦パン

平成12年度より、試作を開始。平成13年9月に地元産小麦の学校給食パンとして供給を開始し、平成17年10月より、全小中学校へ供給枠を広げた。

平成25年度より学校給食用パン（輸入小麦粉）との差額を市より補助

（学校給食用麦大豆生産振興事業）

<供給状況>

年 度	給食パン供給期間	使用小麦粉量
平成17年度	平成17年4月10日～平成17年6月15日 平成17年10月1日～平成18年3月2日	約78.6%
平成18年度	平成18年10月1日～平成19年3月24日	約55.8%
平成19年度	平成19年10月1日～平成20年3月22日	約55.6%

平成20年度	平成20年10月1日～平成21年3月24日	約55.8%
平成21年度	平成21年4月8日～平成21年6月16日 平成21年10月1日～平成22年3月24日	約80.1%
平成22年度	平成22年4月8日～平成22年4月16日 平成22年10月1日～平成23年3月24日	約58.4%

平成23年度	平成23年4月8日～平成23年6月30日 平成23年10月1日～平成24年3月23日	約75.7%
平成24年度	平成24年4月8日～平成24年7月20日 平成24年10月1日～平成24年3月22日	約89.6%
平成25年度	平成25年10月1日～平成26年1月31日	約39.9%
平成26年度	平成26年10月1日～平成27年2月28日	約44.9%
平成27年度	平成27年10月1日～平成28年3月7日	約46.0%
平成28年度	平成28年10月1日～平成29年1月31日	約34.5%
平成29年度	平成29年10月1日～平成30年3月23日	約49.6%

③今治市産大豆による豆腐

13調理場：使用数量が揃った日に今治市産大豆の豆腐製品を使用

④有機農産物

「立花農協有機農業研究会」による学校給食への供給

鳥生小学校調理場	昭和58年より	平成29年度 約20品目 野菜類全体の約28.7%
立花小学校調理場	昭和60年より	
吹揚小学校調理場	平成27年より	

成果と課題

- ・生産物の季節感が肌で感じ取れ、新鮮で安全な旬の食物を喫食できる
- ・生産者の顔や、生産の様子が身近で見て、子供たちの食への興味、関心が深まる
- ・食糧の生産、流通、消費等の食糧事情への関心や、理解が深まる
- ・規格の不揃いや、虫食いなどで、手作業による時間の消費
- ・天候により、出来不出来が左右され、献立変更を余儀なくされる場合もある

<今治市全体の野菜類年間使用状況 平成29年度>

単位：t

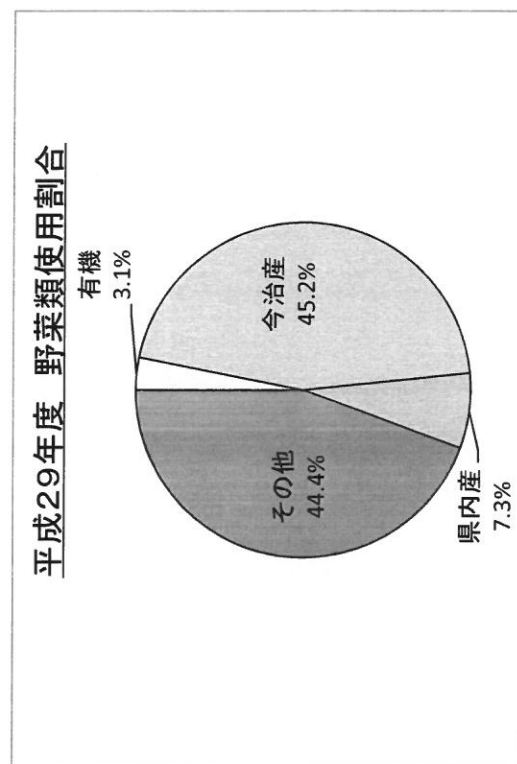
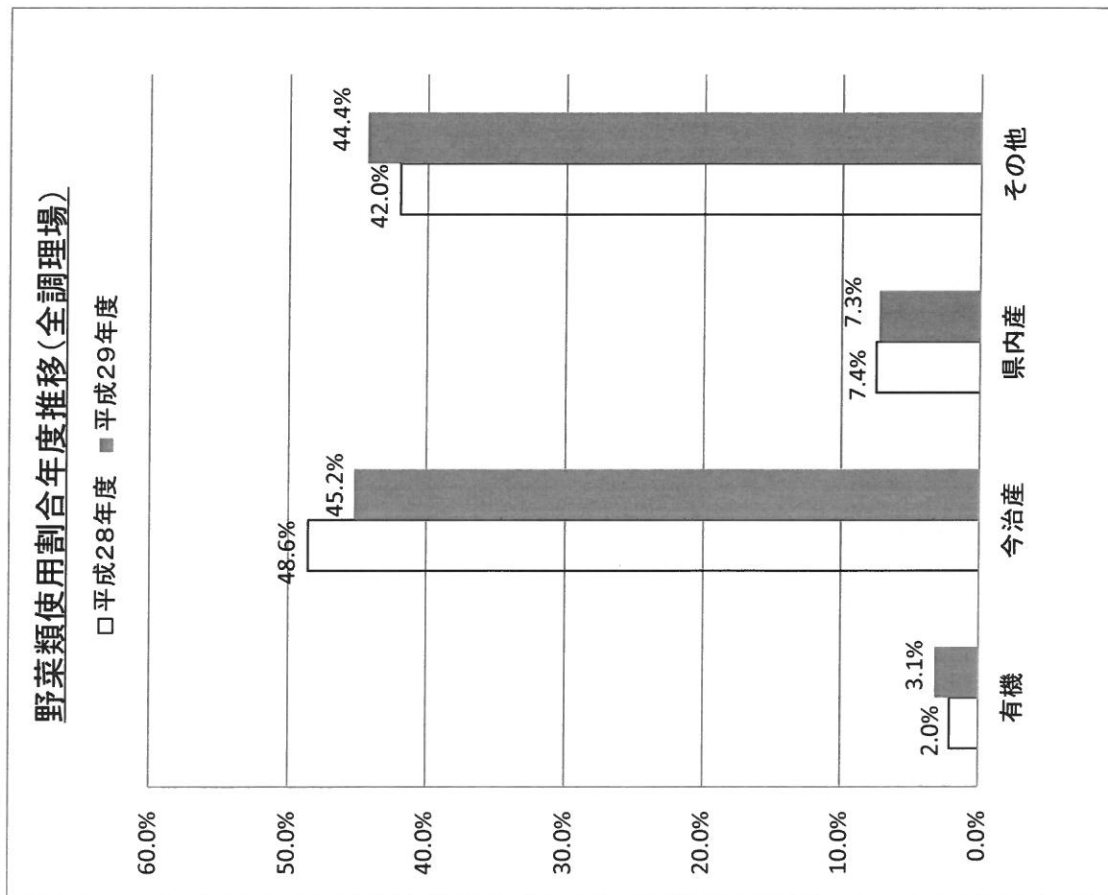
	有機野菜	今治市産	県内産	その他
数量	9.50	137.48	22.09	134.82
使用割合 (重量ベース)	3.1%	45.2%	7.3%	44.4%
総数量	303.89			

今治市全体（野菜類のみ）で見ると、有機野菜は約3%程度で、その他の今治市産を含めると、約48%が今治市産である。

平成28年度・29年度 野菜類使用割合

区分	野菜類使用数量(全調理場)			
	平成28年度			(kg)
数量	有機	今治産	県内産	その他
	6,086.30	144,279.03	22,093.72	124,631.07
使用割合	2.0%	48.6%	7.4%	42.0%
総数量	297,090.12			

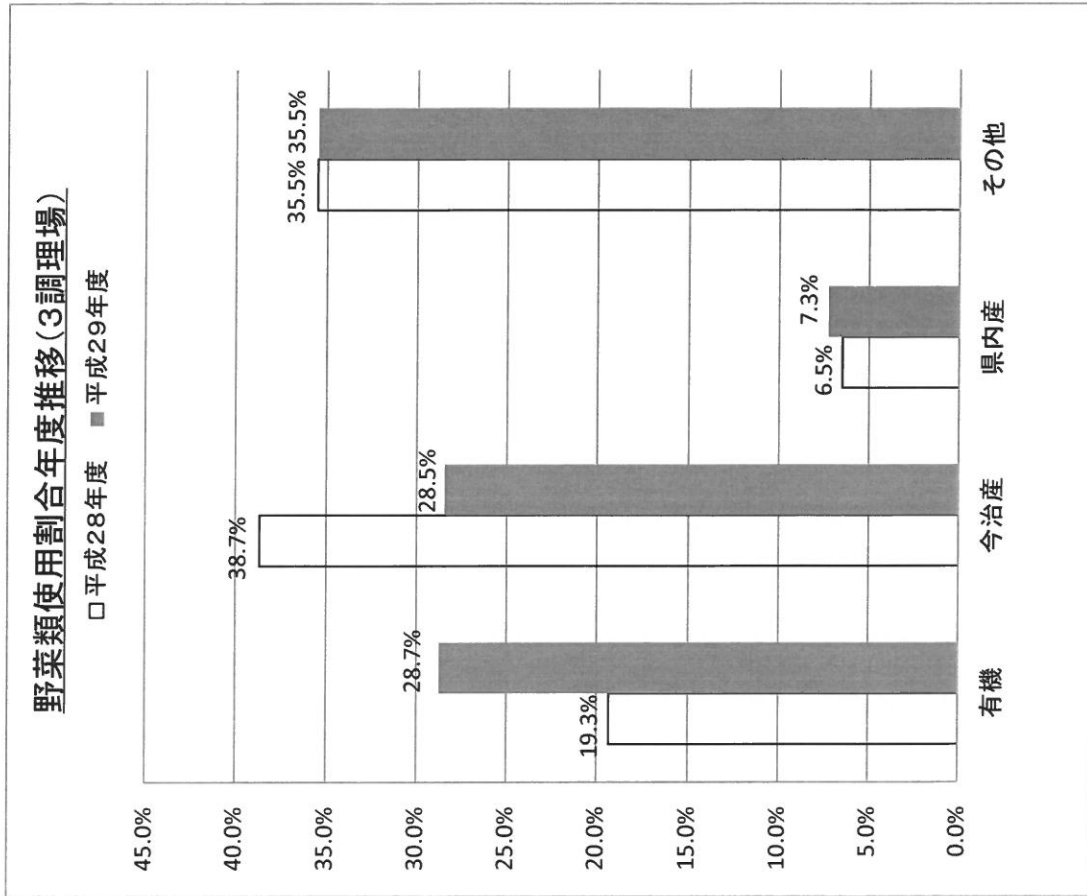
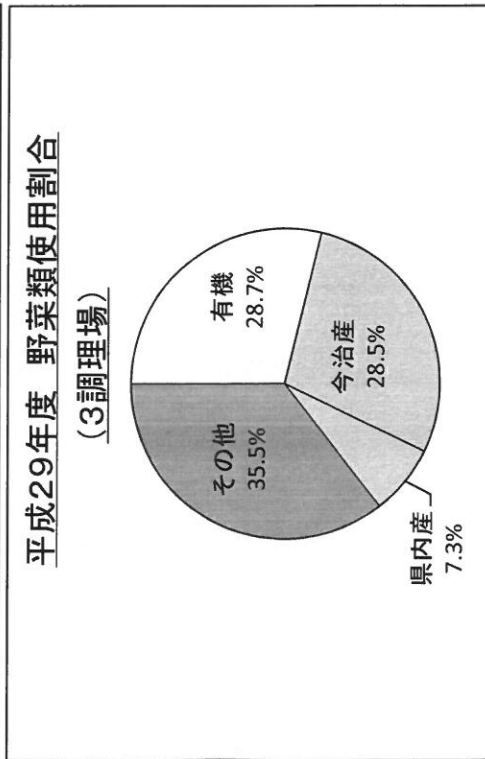
区分	野菜類使用数量(全調理場)			
	平成29年度			(kg)
数量	有機	今治産	県内産	その他
	9,496.12	137,476.30	22,092.38	134,825.59
使用割合	3.1%	45.2%	7.3%	44.4%
総数量	303,890.39			



平成28年度・29年度 野菜類使用割合(3調理場)

区分	野菜類使用数量(3調理場) (kg)			
	平成28年度			
	有機	今治産	県内産	その他
数量	6,086.30	12,172.25	2,035.30	11,183.36
使用割合	19.3%	38.7%	6.5%	35.5%
総数量	31,477.21			

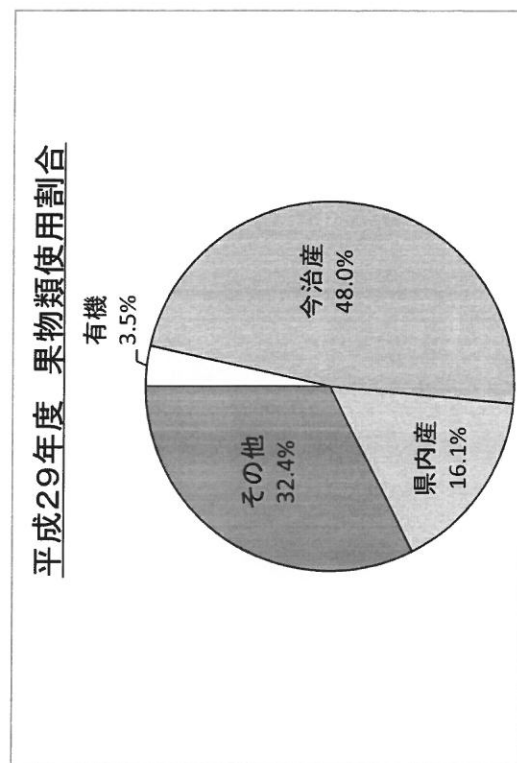
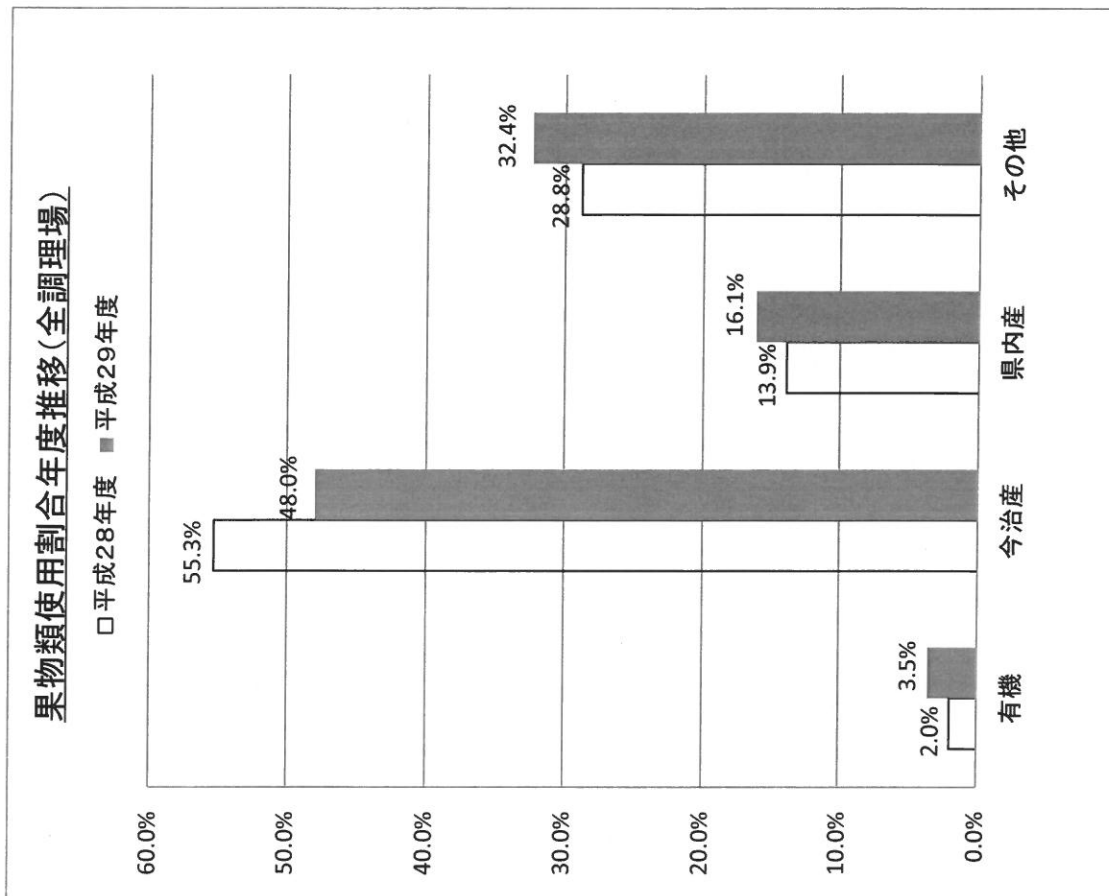
区分	野菜類使用数量(3調理場) (kg)			
	平成29年度			
	有機	今治産	県内産	その他
数量	9,496.12	9,405.30	2,402.62	11,751.91
使用割合	28.7%	28.5%	7.3%	35.5%
総数量	33,055.95			



平成28年度・29年度 果物類使用割合

区分	果物類使用数量(全調理場)			
	平成28年度			(kg)
数量	有機	今治産	県内産	その他
	373.23	10,518.39	2,645.42	5,477.67
使用割合	2.0%	55.3%	13.9%	28.8%
総数量	19,014.71			

区分	果物類使用数量(全調理場)			
	平成29年度			(kg)
数量	有機	今治産	県内産	その他
	684.44	9,331.58	3,139.96	6,293.89
使用割合	3.5%	48.0%	16.1%	32.4%
総数量	19,449.87			



平成28年度・29年度 果物類使用割合(3調理場)

区分	果物類使用数量(3調理場)			
	平成28年度 (kg)			
数量	有機	今治産	県内産	その他
	373.23	1,182.64	466.10	591.67
使用割合	14.3%	45.3%	17.8%	22.6%
総数量	2,613.64			

区分	果物類使用数量(3調理場)			
	平成29年度 (kg)			
数量	有機	今治産	県内産	その他
	684.44	816.81	453.10	633.80
使用割合	26.4%	31.6%	17.5%	24.5%
総数量	2,588.15			

